

北コミからバスに乗って出発。風車見学は石狩湾新港にある石狩コミュニティウインドファーム「レラくる」です。いつも遠目で見ていた風車を間近で見学でき、大きさに感動し、新しい発見も得たようです。本町にある弁天会館では、自然エネルギーの学習と手回し発電体験、そしていよいよ「オリジナルミニ風車づくり」です。よく回るよう羽の長さや折り曲げる方向を工夫し、色付けシールなどで装飾をして完成させました。



浜町に移動し、環境課の高橋さんから100年以上の歴史を誇る石狩のシンボル「石狩灯台」と180種に及ぶ海浜植物が自生している「はまなすの丘公園」の説明を受け、丘に登り石狩浜の強い風でミニ風車を回し、LEDを光らせました。参加者からは、「自然エネルギーについてわかりやすい説明で、親子で楽しく学ぶことができた」、「外での普段の子どもの様子が見られ、成長している姿がみられて良かった」と好評でした。

■ 7月16日 厚田区探検ツアー

石狩市の農作物について学ぶこの講座、7月は少し遠くまで足を伸ばし『厚田』について学びました。まず最初に向かったのは厚田区発足にある河合農園さん。主にメロンの栽培についてお話を聞き、メロンはもちろん、ナスやトマトなど立派に育った作物を見学させていただきました。続いては厚田区厚田にある小笠原農園さんで水稻についての学習です。この時期はまだ青々としている水田が、秋に一面黄金色に変わる光景を思い浮かべながらお話を聞きました。午後には道の駅「あいロード厚田」で、浜益と厚田の地域おこし協力隊にその活動を通して



感じた各地区の魅力をお話してもらい、改めて石狩の良さを再認識することができました。

■ 8月6日 夏休み特別企画 産直☆バスツアー

8月は夏休み特別企画『産直バスツアー』です。今回は受講生の家族と一緒に参加することができるお楽しみ講座となっており、夏休み中の小学生が6人参加しました。はるきちオーガニックファームさんと中田農園さんの直売所で買い物を、須藤農園さんではじゃがいもとにんじんの収穫体験を楽しみました。小学生にはそれぞれの場所で問題を解くミッションカードを配布したため、積極的に自分から質問するなど、謎を解いて楽しむ姿も見られました。お昼は厚田区在住の浅井由美子さんと立浪ゆかりさんによる石狩産夏野菜たっぷりの本格的なスパイスカレーに舌鼓を打ち、大人も子どもも楽しい一日となりました。



助成金情報

●スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム

【応募期間】2021年8月23日～9月22日(必着)

スポーツを楽しむ文化が地域に根つき、社会の新しい価値を創り出すような取り組みを応援します(一般) 地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながるコミュニティスポーツ(特定) 心身の障がいや長期療養などにより社会参加が困難な状況にある人と共に楽しめるコミュニティスポーツ ①チャレンジコース 地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの ②アドバンスコース 地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの

【問合せ】

公益財団法人住友生命健康財団  
事務局(担当:中島・太田)  
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町4-41  
住友生命四谷ビル6階  
TEL 03-5925-8660  
FAX 03-3352-2021  
E-mail: sports@am.sumitomolife.co.jp  
https://skzaidan.or.jp



その他の助成金情報は、ほぼらーとに掲載しています